

○下北森林管理署の「青森ヒバの採材及び品等格付け現地指導」に参加しました。

青森事務所では毎年、各森林管理署等の採材現地検討会等に参加し、技術指導や情報提供など行うことで、国有林材を円滑・効果的に活用するように努めています。

平成29年8月29日(火)に青森県むつ市大畑町の赤滝山国有林で開催された青森ヒバの採材及び品等格付け現地指導に、青森事務所から3名が参加してきました。

この日は朝からの小雨も現地に着くと何とか止み、曇り空の下、足元はぬかるみのなかで、関係者20名以上が参加しての現地指導でした。

下北森林管理署管内の生産事業箇所では貴重な資源である「青森ヒバ」を生産しており、今回はその青森ヒバの採材と品等格付けについて検討しました。

まずは青森ヒバ3本の全幹材の採材について検討した後、実際にチェーンソーで玉切ることで丸太の欠点を確認するなど、採材の考え方について意見交換を行いました。次に採材された丸太の品等格付けについて検討し、打刻を職員により行いました。

青森事務所からは検討を踏まえた採材の指導と、最近の需要動向に関する情報提供させていただきました。

青森事務所では今後も国有林材の有効な資源活用に貢献していきたいと考えています。

